

指導と評価の年間計画（案）

教科(科目)	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
情報A	2	1年	(出版)	××××× (出版)

到達目標【学習指導要領】	コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得させるとともに、情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組【指導上の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な学習課題を題材とした情報の収集・処理・発信などの実習を通して、情報活用の実践力を育てる。 ・実際の活動の具体例などに基づいて、コンピュータの特性や情報通信ネットワークの仕組みなどについての基礎的な知識を機能的に理解させる。 ・情報の収集や発信などの実習を通して、情報技術の活用において配慮すべき事項、情報化の進展が我々の生活に及ぼす影響、情報社会へ参画するためには情報技術の活用が必要になることなどについて体験的に認識させ、生徒自身に考えさせることによって、情報社会に主体的に参加する態度を育成する。 ・関心・意欲・態度を「情報や情報社会に関心を持ち、身のまわりの問題を解決するために進んで情報及び情報技術を活用し、情報社会に主体的に対応しようとする。」思考・判断を「情報活用の方法を工夫したり、改善したりするとともに、情報モラルを踏まえた適切な判断をする。」技能・表現を「情報の収集・選択・処理を適切に行うとともに、情報を目的に応じて表現する。」知識・理解を「情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付けるとともに、現代社会における情報の意義や役割を理解している。」とした観点に基づき、評価する。

月	進度(単元・章・項)	指導内容(項目/活動)	評価方法	評価のポイント
4	情報を活用するための工夫と情報機器 1 情報の活用 ・問題を解決するには ・楽しい旅行計画をたててみよう ・問題解決の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにはさまざまな問題があることを認識させる。 ・それらの例を述べさせ、一般的な問題解決の手順を説明する。 ・遠足の候補地について班毎に1つを決め、インターネットや本などでその候補地についているいろいろな情報を調べさせる。また必要な経費についても調べさせる。 ・それぞれの情報はどこで調べるのが一番よかたかについてまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受講状況確認 ・実習への取り組み意欲 ・調べる方法 ・まとめの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・関心・意欲・態度 ・技能・表現 ・思考・判断
5	2 情報の伝達 ・いろいろな情報伝達の方法 ・コンピュータを活用した情報伝達の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や情報通信ネットワークで使われている情報伝達の方法やその工夫について理解させる。 ・プレゼンテーションの方法やよりよい文章表現の工夫について理解させる。 ・自分たちの班の遠足の候補地について調べた内容をワープロで、経費については表計算ソフト等でまとめ、それらをプレゼンテーションソフトを利用し発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの内容 ・プリントの提出 ・ワープロの使い方 ・表計算の使い方 ・プレゼンの使い方 ・まとめ方 ・発表の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・知識・理解 ・技能・表現 ・技能・表現 ・技能・表現 ・思考・判断 ・技能・表現
6	情報の収集・発信と情報機器の活用 1 情報の検索と収集 ・知りたい情報を見つけるには ・検索エンジンの利用 ・工夫して検索してみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・知りたい情報を見つけるにはどのような方法があるかについて認識させる。 ・2種類の検索エンジンの特徴・違いについて認識させる。 ・検索の絞り込みについて理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの内容 ・テーマを決め検索させその結果を提出 ・期末考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・技能・表現 ・知識・理解
7	2 情報の受発信と共有 ・受発信に適した情報のあらし方 ・共有に適した情報のあらし方	<ul style="list-style-type: none"> ・メールの受発信ができるように指導する。 ・メールでの共通の約束事や取り決めについて理解させる。 ・情報共有や情報発信のため、いろいろな工夫がされていることを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受講状況確認 ・実習の出来具合 ・ノートの提出 ・プリントの提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・技能・表現 ・関心・意欲・態度 ・知識・理解
8	3 ネットワーク利用の心がまえ ・情報の信ぴょう性と信頼性 ・情報の保護 ・セキュリティ ・個人の責任 情報の統合的な処理とコンピュータの活用 1 情報の統合 ・ハードウェア・ソフトウェアの利用 ・情報のデジタル化	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集や発信時に注意しなければならないことにはどのようなものがあるかを理解させる。 ・自分の行きたい国についてインターネットで調べ、その結果を仮想旅行記としてWebページを作成する。 ・いろいろな周辺機器についてその特性を理解し、うまく利用できるようにする。 ・コンピュータと周辺機器の接続にはいろいろなインターフェースを利用しており、それぞれの特性についても理解させる。 ・いろいろなハードウェアとソフトウェアを組み合わせ活用できるようにする。 ・デジタルのしくみとそれによる情報の統合化について理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検索した内容 ・情報モラルをふまえた表現方法 ・作品の完成度 ・取り組む姿勢 ・操作の習得 ・ノートの提出 ・プリントの提出 ・いろいろなソフトウェアの利用技術の習得 ・ノートの提出 ・取り組む姿勢 ・表現内容 ・各種データの活用 ・リンクの設定 ・作品の完成度 ・期末考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・技能・表現 ・思考・判断 ・技能・表現 ・関心・意欲・態度 ・技能・表現 ・関心・意欲・態度 ・知識・理解 ・関心・意欲・態度 ・知識・理解 ・技能・表現 ・関心・意欲・態度 ・知識・理解
9	2 マルチメディア作品の制作実習 ・プレゼンテーションソフトの利用 ・Webページの利用	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトといろいろな情報データを利用し、学校生活について紹介するものを作成し発表する。 ・自分の住んでいる町を紹介するWebページを作成し発表する。 ・発表の時評価シート等を利用し自己・相互評価を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの提出 ・各種データの活用 ・リンクの設定 ・作品の完成度 ・期末考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・関心・意欲・態度 ・技能・表現 ・技能・表現 ・知識・理解
10	情報機器の発達と生活の変化 1 メディアの発達としくみ ・メディアの発達 ・技術革新が与えた影響 ・コンピュータのしくみ ・情報通信ネットワークのしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器や情報通信ネットワークなどについて、発達の歴史について理解させる。 ・その歴史とともに技術革新が社会に与えた影響について理解させる。 ・コンピュータの内部ではどのように処理が行われているのかについて理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受講状況確認 ・ノートの提出 ・プリントの提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・関心・意欲・態度 ・知識・理解
11	2 ITがひらく21世紀 ・社会・生活の変化 ・情報化の光と影 ・ひかり輝く未来に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットやLANのしくみについて理解させる。 ・情報化の進展によって社会や生活がどのように変化してきたかについて説明する。 ・そのうちの一つのテーマについて実際に調べさせまとめさせる。 ・情報化の進展が社会に与えた影響について説明する。 ・情報化の光と影の部分について一つずつテーマを決め調べまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組む姿勢 ・調べた内容 ・まとめ方 ・期末考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・思考・判断 ・知識・理解
12				
1				
2				
3				